

環境経営の基本姿勢

環境保全活動に対する考え方

スタンレーグループでは、環境基本理念のもと当社の継続的な発展とともに、地球環境の保全に取り組んでいます。地球温暖化防止のための温室効果ガス排出の抑制、循環型社会を目指した省資源活動、有害化学物質の排出抑制、環境にやさしい製品開発などの活動を推進しています。

環境基本理念

かけがえのない地球と自然の豊かな恵みを、健全な状態で次世代に引き継ぐため全ての企業活動を通じて、資源の有効利用と環境の維持・向上に努めます。

環境宣言

私たちは、地球に優しい企業をめざして、環境に影響を及ぼす物質を「使わない、出さない、捨てない」の実現に向けて、環境保全活動に積極的に取り組みます。

全社環境方針

私たちは、「環境基本理念」に基づき、全ての企業活動において、一人ひとりの環境保全に対する役割と責任を認識して行動します。

- 当社の活動、製品及びサービスの各領域において、省資源、省エネルギーの推進、廃棄物の削減など、健全な環境の維持・向上に努めます。
- 環境に与える影響を配慮した企業活動の実行および環境保全活動を推進し、継続的改善と汚染の予防を行います。
- 環境に関わる法律・規制及び当社が同意するその他の要求事項の順守はもとより、必要に応じて自主的管理基準を設定して管理を行います。
- 環境方針の遂行のために、環境目的および環境目標を設定し、定期的あるいは必要に応じて見直しを行います。
- 環境方針は環境マネジメントシステムにより実施し、維持します。
- 環境教育・広報活動を実施し、全従業員及び当社のために働く全ての人に環境基本理念、環境方針の理解と環境に関する意識向上を図るとともに、取引先にも周知して理解と協力を要請します。
- 環境基本理念・環境方針は一般の人々が入手できるようにします。また、環境保全活動状況は社外の要求に応じて開示し、地域社会とのコミュニケーションを図ります。

環境長期経営計画

環境長期経営計画を3ヶ年ごとに分けた、環境第Ⅰ期中期3ヶ年経営計画(2001年4月～2004年3月)、第Ⅱ期中期3ヶ年経営計画(2004年4月～2007年3月)、第Ⅲ期中期3ヶ年経営計画(2007年4月～2010年3月)を作成し、10年後の環境にやさしい企業活動を目指して「環境マネジメントシステムの基盤構築」、「省資源」、「省エネルギー」、「汚染の予防」を柱とした環境保全活動を実施してきました。今後第2環境長期経営計画を新たに策定し、引き続き環境保全活動を推進していきます。